

## 今月の「授業紹介」

会話のおもしろさをきっかけに、  
生徒間の自発的な学習をうながす！

熱海市立泉中学校 北澤 教諭 の中学3年生授業を見学しました。

## 授業概要

- ・ 中学3年生 6名のクラス
- ・ ウォームアップのアクティビティをいくつか実施後、その日のメイン項目の学習という流れが、クラスにしっかり定着していました。
- ・ 基礎英語 LEAD は、その日のメイン項目「to 不定詞の形容詞的用法の復習」として、活用されました。

## 授業内使用スキット：基礎英語2 2014年11月放送分

## &lt;スキットの見つけ方&gt;

文法 → 中学2年 → 不定詞 → 形容詞的用法 → 名詞（目的語の役割）+ to  
→ 絞り込み検索「単語数：6～10語」

Patrick's Mom : Do you want a piece of pumpkin pie, Patrick?

Patrick : Yes, please! I love pie.

Patrick's Mom : It's my original recipe. I used my blender to mix the pumpkin and spices.

Patrick : Thanks, Mom. It's really good.

Patrick's Mom : I'm so glad.

Patrick : I'm getting sleepy.

Patrick's Mom : Why don't you take a nap?

Patrick : Good idea.

北澤先生から一言：  
この日が初めての基礎英語  
LEAD 使用だったので、あえて  
簡単なスキットを選んで、生徒  
たちの様子を見ました。

### 基礎英語 LEAD を使用しているときの様子

まずは文字なし、会話音声だけを聞かせる。

↓

文字なしで会話音声を読ませることを何度か繰り返す。

「どんな言葉が聞き取れた？」 「誰と誰の会話？」

など質問を投げかける。

↓

クラス全体がほぼ内容を把握したら、文字をスクリーンに投影し、再度リスニング。

↓

あらかじめ用意したプリントAを解かせる。

先生が巡回しながら、答えを確認。

↓

クラス全体で会話をペアで数回練習後、和訳だけを見ながら練習。最後はシャドーイング。

↓

to不定詞のキーセンテンスなどの確認のため、プリントBを配布。

↓

復習目標の、to不定詞のキーセンテンスを全員で復唱。

聞いてすぐに、生徒から「おもしろい！」という声。授業後に「何がおもしろかった？」とたずねたところ、二人のやりとりそのものという答え。

「ピザとかパイって言ってたと思う」「自分とグランマの会話？」  
「gladって、うれしい、だよね！」  
など、生徒間の活発なやりとり。

「a piece of がピザに聞こえたんじゃない？」  
「あ〜グランマじゃなくて、ブレンダーだ！」  
など、生徒間で問題解決。

初めて聴いてから、ここまでで約30分。ほぼ全員が自然と暗唱できていました！



#### 授業後の生徒からのコメント

- ・英語が苦手だけど、今日はスキットの文字が大きくスクリーンに出て、わかりやすかった。
- ・会話の途中で急に、眠くなったとか言ってて、おもしろかった。

#### 校長先生にもうかがいました！

基礎英語 LEAD を使った、初めての授業ということでしたが、うまく使えていると思いました。北澤先生のカもあります、初めてでもうまく使えるシステムになっているのですね。

#### 北澤先生からのコメント

- ・使いたいスキットを見つけるのに、語数での絞り込み検索ができたのが便利でした。
- ・今までより、プリント作成時間が短縮できました。
- ・いつもはCDを聞くだけなのですが、苦手な子にとって、スクリーンに文字がでるのが助けになるようで、発見でした。